

わくわくすること、始めました！ ～縁結び！つながって、新たな仕組みをつくりだす～

涌谷町では、生活支援コーディネーターの役割を「つなぐ+つくる」とし、地域にたくさん足を運び、集めてきた情報（「人」「場所」「活動」「気持ち」など）をつなぎ、新たな協働をつくりだしています。

わくわくすること、始めました！ ～縁結び！つながって、新たな仕組みをつくりだす～



いち縁 おらほの支えあい企業

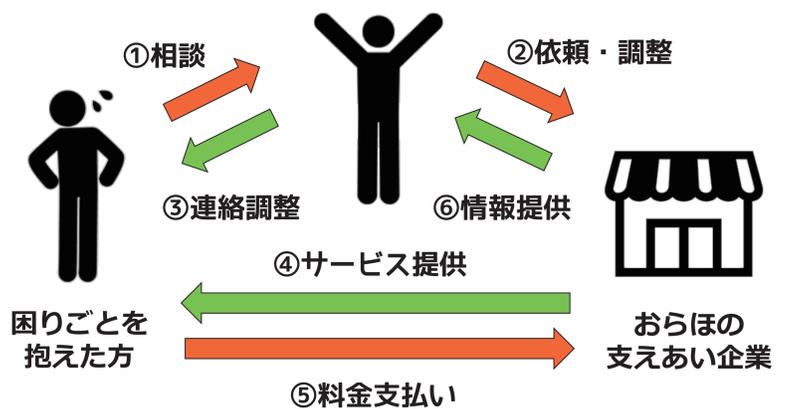
地元商工会、企業、行政まちづくり部局とつながった！

地元商工会のバックアップをいただきながら、町内を活動範囲とする商店や企業を対象に、①食料品や日用品の買い物、②理美容サービス、③見守りサービス、④集いの場支援の4項目に関連するサービスを実施しているかどうか訪問調査を行いました。そして、社協等からの依頼に対して協力可能な事業所を「おらほの支えあい企業」（「おらほ」は方言で「私の町（地域）」の意味）として登録していただいています。



生活支援コーディネーター

地域住民を始め、ケアマネジャーなどの専門職からも問い合わせをいただき、生活支援コーディネーターが地域の困りごとと「おらほの支えあい企業」をマッチングしており、利用者とお店の間に入って調整を行うことで、スムーズにやり取りができています。



に縁 町民バスに乗ろう！プロジェクト

企業OB、行政交通部局とつながった！

移動手段の確保から参加支援につなげ、日常生活の中の選択肢を増やすことを目的に、涌谷町生活支援体制整備事業協議体（わくや地域まるごと会議）発信で始動したプロジェクト。「何か新しいものを創り出す前に、今あるものを活用しよう！」が合言葉です。

▼「まずは自分たちが実際に乗ってみよう！」と、体験乗車会を実施。初めてバスに乗るといふ方も多かったです。

その第1歩として、既存の資源である町民バスの有効活用を進めています。免許返納後も安心して生活できるよう、元気なうちからバスに乗り慣れるためのお手伝いをしています。



ゆらいふ 次郎さんのマイ時刻表

出発地のバス停		目的地のバス停	
六軒町裏		ヨークベニマル前	
行き	帰り	行き	帰り
①小乗降場前 (家の前)	②乗降場前 (上り)	①上野原乗降場	②この乗降場 (下り)
10:18	11:16	11:21	11:45
↓	↓	↓	↓
10:19	11:17	11:22	11:46
ヨークベニマル前		六軒町裏	

▼ボランディアの皆さんは、スキルを活かして大活躍中！

どうすれば、より見やすくなる？



「マイ時刻表」の作成

町民バスを利用する一人ひとりに必要な情報（自宅近くのバス停・目的地最寄りのバス停・発着時間）のみを記載し、わかりやすくしたものです。作成に当たっては、企業OBでパソコンが得意な男性ボランティアのご協力をいただいています。



社会福祉法人涌谷町社会福祉協議会 TEL: 0229-43-6661

地域にはいろいろな思いがあふれています。その思いをキャッチしてつないでいきます。

